新ホール早期整備プラン意見交換会での主な意見

■第1回 意見交換会

【施設機能】

- ・リハーサル用途として、しっかり機能する部屋を備えておくべき
- ・オンライン配信にも対応した機材や設備を設けたほうが良い
- ・大ホールが未稼働時のにぎわいを考え、活動室やギャラリーも重要
- ・あわぎんホールとの一体利用を考えるのであれば、雨に濡れずに新ホールと行き来できる通路の整備が必要
- ・大編成のオーケストラが演奏できる広さの舞台を設けるべき

【事業展開】

- ・規模、機能だけでなく、何をしていく施設なのかしっかり発信すべき
- ・先行事例の研究だけでなく、独創的なオリジナリティを出すべき
- ・ホールをただ建てるだけでなく、新しい街を作るぐらいの意気込みが必要

【その他】

- ・あわぎんホールでも駐車場に困っているので、よく考えてほしい
- ・雨に濡れないなど、徳島駅からのアクセスにも配慮をしたほうが良い
- ・管理者を早く選定する手法もあるので、その点も含めて検討してほしい

■第2回 意見交換会

【施設機能】

- ・デジタル技術は年々進化しており、ホールとしてどのような機能を備えるのか、整理する必要がある
- ・大規模な大会の時に、バスが横着けできないのでは困る
- ・生音でも、マイクを通す場合でも、音響が良いホールを整備してほしい

【事業展開】

- ・伝統芸能とデジタル技術を融合するなど、見せ方を工夫した発信が必要
- ・SNSとの連携など、ホールとして戦略的に考えていくことも必要

- ・文化芸術を通じた県民の幸福や生きがいの創出、といったウェルビーイングの視点を加えてはどうか
- ・地域に文化芸術が根付くような取組を継続して実施してほしい
- ・単に施設を貸し出すだけでなく、利用者に対する舞台技術のサポートや、積極的に借りてもらえる仕組みづくりがあるといい
- ・学校教育と連携して種をまいていくような視点も必要ではないか
- ・中高生による発表の場の創出に向けた事業を考えてほしい

【その他】

- ・公演の前後に余韻に浸りながら楽しめるようなまちづくりも大切
- ・あわぎんホールとの連携に当たり、動線の考え方を整理しておくべき
- ・あわぎんホールと一体管理していくほうがいいのではないか
- ・駐車場対策として、駐車場予約システムの活用も有効ではないか
- ・文化は数字だけの評価が難しく、検証や評価は慎重に扱ってほしい

■第3回 意見交換会

【施設機能】

- ・搬出入のトラック動線や荷下ろし場には、スペースの余裕がほしい
- ・あわぎんホールと接続するのであれば、搬出入を妨げない手法を取るべき
- ・県都のホールとして1500席でよいのか
- ・藍場浜で大型バスの待機場所や人が乗り降りできる場所を確保できるのか
- ・座席の間隔は、しっかりと確保しておくべき
- ・音響は、演奏側だけでなく、聞き手側の環境も考慮すべき
- ・Wi-Fiは全ての部屋、共用部分に必要

【事業展開】

- ・鑑賞機会提供と人材育成など、切り分けが難しい事業もあるので、事業展開に当たっては、横の連携を図ることが重要
- ・稼働率向上に向け、全国会議など、文化活動以外の利用にも配慮すべき

【その他】

- ・駐車スペースに余裕のないホールでも、運営の工夫で大規模な大会が開催されている
- ・管理運営の組織体制は、縦割りではなく、横の連携が必要
- ・現在、公園を利用している方にも配慮してほしい
- ・広報や企画制作部門などのスタッフに対する人材育成の観点も重要